



～お葬儀屋さんのひとりごと～

お盆はいつ？

もし、あなたが「お盆はいつ？」と聞かれたら、いつと答えますか？おそらく、多くの人の答えは「8月」なのではないでしょうか。

実は・・・お盆の時期は、必ずしも8月というわけではありません。地域によっては、7月にお盆の行事を行うところもあります。



7月盆

8月盆

お盆の時期の移り変わり

お盆の行事は、元々7月に行われていました。とはいえ、お盆の風習の始まりはとても古く、平安時代には「盂蘭盆」の行事が定着していたといわれています。当時は、お盆の行事を行う7月15日を中心として、7月13日～16日がお盆の期間でした。ここでの7月は旧暦になります。

3つに分かれたお盆の時期

明治以降、新暦（太陽暦）が導入され定着したことで8月のお盆が生まれ、以下のとおり、3つの時期に分かれていきました。

1. **7月13日～15日**・・・旧暦の月日がそのまま新暦に残ったもの。主に東京都（一部地域を除く）、南関東（主に都市部）、静岡旧市街地、函館、金沢旧市街地など
2. **8月20日前後（旧盆）**・・・旧暦7月15日が新暦でいう8月20日前後のため。主に沖縄県、奄美など南西諸島の一部
3. **8月13日～15日（月遅れの盆）**・・・当時は、日本国民の8割が農業に従事しており、新暦7月15日は農作業の忙しい時期に重なったため、お盆を1ヶ月遅らせて「月遅れのお盆」とすることで、お盆の行事をゆっくりできるようにしたため。主に南関東（一部地域を除く）、西日本全般と北関東以北（日本のほとんどの地域）
4. **その他（8月1日など）**・・・岐阜県中津川市付知町、中津川市加子母、東京都小金井市、国分寺市、府中市、調布市など多摩地区の一部

お盆の時期 現在はどう？

時代の流れとともに旧暦でのお盆が廃れていき、現在では約7割方が、8月15日前後にお盆の行事を行うようになっています。

旧暦のお盆が廃れた理由は・・・

- ・カレンダーに旧暦の表示が載らなくなった。
- ・旧暦は毎年変わるので、解りにくい。
- ・月遅れの8月15日に固定したほうが、予定が立てやすい。

などと、推定されています。

お盆は「あちらの世界」にいらっしゃるご先祖様が、唯一、現世に帰ってこられる期間です。ご先祖様の子供である、あなたが心の中で手を合わせ「おかえりなさい。いつもありがとう」と言うだけでも、とても喜ばれると思いますよ。あなたの真心が一番大きな供養なのですから。